

週刊新社会

3月23日 2022年 水曜日発行 第1251号 [通巻1372号]

振替00140-0-149727 1ヵ月700円 1部175円 42円
発行所:新社会党 http://www.sinsyakai.or.jp/ E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3F TEL.03-6380-9960 FAX.03-6380-9963

◆今週の紙面から◆

- 辛淑玉 ウトロ放火はナチスの「水晶の夜」だ 3面
- 「水平社宣言」100年を迎えてその意義と課題 4面
- 千葉 安心して暮らせる賃金を22春闘決起集会 6面
- 党大会で激励 彩子さん勝利へ 青年も頑張る 7面

ロシアの戦争で活気づく好戦・タカ派

日本政府は、ウクライナに自衛隊が所有する防弾チョッキやヘルメットなどを送り、同国を支援する。そのため、「防衛装備移転3原則」(旧武器輸出3原則)の運用指針を改定したが、「交戦国」への装備供与は初めてだ。更に、ロシアのウクライナ侵攻を契機に自民党内には「台湾有事」を念頭に、防衛装備移転3原則の見直し声が出てくる。こうした動きと連動

し、政府・自民党は防衛大綱を見直し「敵基地攻撃能力保有」も可能とする「軍事力」の獲得を目指している。国会では岸信夫防衛相が2月16日、相手国の領空での爆撃を「自衛の範囲」と答弁。これまでの政府見解の解釈変更を重ねている。さらに、安倍晋三元首相や維新の松井一郎代表は、日本に米軍の核配置のための「核共有」と「非核3原則」の見直しを発言。



自民党タカ派や右翼議員は、ロシアのウクライナ侵攻を利用して、ここぞとばかりに違憲発言を繰り返す。日本はロシアとウクライナの停戦合意のための労をとるべきだ。それを憲法前文と9条が求めている。

東日本大震災から11年。巨大地震と大津波、東京電力福島第一原子力発電所の苛酷事故が起きた3月11日、各地で追悼集会や原発と核に反対するデモが行われた。今回はどの集会も、ロシアのウクライナ侵攻に伴う核問題が大きなテーマとなった。首都圏では東京・新宿で1500名が参加し、集会とデモが行わ



ロシアの戦争に抗議 = 3月11日、東京・新宿

3・11福島被曝11年 反戦集会各地で開く

主催は「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」。集会で日体大の清水雅彦さんは「ロシアの戦争は国連憲章違反。武力で平和は創れない」と発言。作家の落合恵子さんは「ロシアの戦争の渦中、火事場泥棒のよ



社民党と新社会党の共同記者会見で左から岡崎宏美委員長・岡崎彩子参院予定候補・山崎秀一選対事務局長 = 3月9日参院議員会館

記者会見の冒頭、社民党の服部良一幹事長から、3月9日の社民党常任幹事会で新社会党全国青年・女性委員会代表のおかざき彩子(さいこ)さんを参院全国比例共同名簿に社民党推薦の候補者として名簿登載を決定したと報告。「共に日本社会党を源流とする両党が、結党以来初めての共同記者会見を行うこ

とを大変うれしく思う」と述べた。社民党の福島瑞穂党首は、「憲法改悪、新自由主義の政治を変え

るためにも今日の共同記者会見に尽力した方々に感謝する」と挨拶。新社会党の岡崎宏実委員長は、「憲法を護り、しっかりと育てたい。立憲民主党や共産党と護憲の野党共闘を強化のためにも『護憲

の三極』が必要だと決意した」と語った。ロスジェネは社会の責任だ。最後に、おかざき彩子さんが決意表明。「私は1980年生まれ。超就職氷河期真っ只中の『ロスジェネ世代』。就活の入り口から締め出され、生きるためにワーキングプアで失業と向き合い続

けてきた。「親たちの中には自分の子どもが『まともな就職先』に就けないことを恥とする空気もある中で自分を肯定できず、今も苦しさを経験している人が多い」と述べた。その上で「私たち世代が抱えている問題は、個人の責任ではなく社会が作り出した制度にある。特に労働者の4割を超える非正規労働者は、労働者派遣法が改悪を重ねた結果であり、低賃金や失業の不安と常に向き合う生活から抜け出せない仕組みや扱いは間違っている」と指摘。「女性、42歳、独身の私でも、一人でこの社会で安心して生きていけるように、制度を改善させたい」と力強く表明した。

「次号は休刊です」本紙は月4回発行ですので、3月30日の5週目は休刊です。ご了承ください。

おかざき彩子

決意語る 参院選へ会見

夏の参議院選挙(6月22日公示・7月10日投票)の見込み)に向け、新社会党は先の第27回大会で社会民主党の呼びかけによる共同名簿で闘うことを決め、兵庫県本部のおかざき彩子さんの擁立を決定した。社民党と新社会党は共同記者会見を3月9日に参院議員会館で開き、おかざき彩子さんが決意を明らかにした。

里山の四季

今日の取材は切りあげようと思った時、藪の中で動くものが。熊ではない、イノシシか? 一頭だけだ。息を止め、カメラを準備する。カモシカだ。ほつとしたが、夕暮れの林の中、光量不足を心配しながらの撮影。カモシカは国の特別天然記念物として保護され、数は増えているが、里山ではあまり遭遇しない。日中戦争当時は毛皮が高い保温力があるとして、大量に捕獲され数が激減している。郵便振替口座 番号00170-21554306 加入者名 新社会党



文と写真 宮城 横内勲 困は最悪だ。 夕暮れの藪で



濃くして演じることがはなくなり、女性が自己主張、トランスジェンダーも登場する▼どこか平和で静かな場所へ、との「サムホエア」は旧作の恋人たちに代わり、白人の夫を亡くした移民女性が祈るように歌う▼悲劇を生む衝突、素手のはずが、相手も武器を使用するだろうと凶器を準備する。「相互確証破壊だ」と旧作にはないセリフも。力と力のぶつかりあいの結末は、双方が深い傷を負う。

米国アカデミー賞にノミネートされた『ウエスト・サイド・ストーリー』は61版の名作ミュージカルの再映画化▼「ロミオとジュリエット」を下敷きに、ニューヨークでのブルトリコと欧州系の若者グループの対立と抗争が生み出す悲恋。今も変わらぬ分断▼旧作との違いは、白人が肌の色を